

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	④ 健康の捉え方	○ 健康の概念	<ul style="list-style-type: none"> ・ WHO憲章による健康の定義 ・ その他の定義
	⑤ 疾病と障害の概要	○ 疾病の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 悪性腫瘍、生活習慣病、感染症、神経・精神疾患、先天性・精神疾患、難病 ・ その他
		○ 障害の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害、聴覚障害、平衡機能障害、肢体不自由、内部障害、発達障害、認知症、高次脳機能障害、精神障害 ・ その他
		○ 精神疾患の診断・統計マニュアル(DSM-IV)の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神疾患の診断・統計マニュアル(DSM-IV) ・ その他
	⑥ リハビリテーションの概要	○ リハビリテーションの概念と範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリテーションの定義、目的、対象、方法 ・ その他

保健医療サービス(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例		
ねらい	含まれるべき事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談援助活動において必要となる医療保険制度(診療報酬に関する内容を含む。)や保健医療サービスについて理解する。 ・ 保健医療サービスにおける専門職の役割と実際、多職種協働について理解する。 	① 医療保険制度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療保険制度の概要 ○ 医療費に関する政策動向 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高額療養費制度の概要 ・ その他 	
	② 診療報酬	<ul style="list-style-type: none"> ○ 診療報酬制度の概要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な居住の場における在宅療養 ・ ターミナルケアを支援する診療報酬制度 ・ その他 	
	③ 保健医療サービスの概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療施設の概要 ○ 保健医療対策の概要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院、特定機能病院、回復期リハビリテーション病棟、地域医療支援病院、診療所 ・ その他 	
	④ 保健医療サービスにおける専門職の役割と実際	○ 医師の役割		
		○ インフォームドコンセントの意義と実際		
		○ 保健師、看護師等の役割		
		○ 作業療法士、理学療法士、言語聴覚士等の役割		
	⑤ 保健医療サービス関係者との連携と実際	○ 医療ソーシャルワーカーの役割		<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療ソーシャルワーカーの業務指針 ・ その他
		○ 医師、保健師、看護師等との連携		<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携の方法 ・ 連携の実際 ・ 医療チームアプローチの実際 ・ その他
		○ 地域の社会資源との連携		<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携の方法 ・ 連携の実際 ・ その他

3 非共通科目

○ 「精神医学」、「精神保健学」、「精神科リハビリテーション学」、「精神保健福祉論」、「精神保健福祉援助技術総論」、「精神保健福祉援助技術各論」、「精神保健福祉援助演習」、「精神保健福祉援助実習」の8科目とする。

○ 教育内容(シラバス)については、平成10年2月24日障第91号厚生省大臣官房障害保健福祉部長通知「精神保健福祉士養成施設等における授業科目の目標及び内容について」の別添のとおりとする。

精神医学(60時間)

目標	内容
<ol style="list-style-type: none"> 1 精神医学、精神医療の歴史を理解させる。 2 脳および神経の生理・解剖の基礎を理解させる。 3 精神医学の概念について理解させる。 4 精神医学診断の基本的な方法について理解させる。 5 代表的な精神障害について理解させる。 6 治療の概要について理解させる。 7 病院精神医学および地域精神医学について理解させる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 精神医学、精神医療の歴史 2 脳および神経の生理・解剖 3 精神医学の概念 <ol style="list-style-type: none"> 1) 精神医学の概念 2) 精神障害の成因と分類 4 診断法 <ol style="list-style-type: none"> 1) 診断の手順と方法 2) 精神症状と状態像 3) 心理検査と身体的検査 5 代表的な精神障害 <ol style="list-style-type: none"> 1) 症状性を含む器質性精神障害(老人性認知症を含む) 2) 精神作用物質使用による精神および行動の障害 3) 統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害 4) 気分(感情)障害 5) 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害 6) 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群 7) 成人の人格および行動の障害 8) 知的障害 9) 心理的発達障害 10) 小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害および特定不能の精神障害 11) 神経系の疾患(てんかんを含む)

目標	内容
	<p>6 治療法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 身体的療法 <ol style="list-style-type: none"> ① 薬物療法とその副作用 ② 電気ショック療法 2) 精神療法 3) 環境・社会療法 4) 精神科リハビリテーション <p>7 病院精神医療および地域精神医療</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 病院精神医療(身体合併症医療、インフォームドコンセントを含む) 2) 精神科救急医療(インフォームドコンセントを含む) 3) 地域精神医療

精神保健学(60時間)

目標	内容
<ol style="list-style-type: none"> 1 精神保健についての基本知識について理解させる。 2 ライフサイクルにおける精神保健について理解させる。 3 精神保健における個別課題への取り組みと実際について理解させる。 4 地域精神保健と地域保健について理解させる。 5 諸外国における精神保健の概要について理解させる。 6 関連法規および施設について理解させる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 精神保健についての基本知識 <ol style="list-style-type: none"> 1) 精神保健の概要 2) 精神保健の意義と課題 2 ライフサイクルにおける精神保健 <ol style="list-style-type: none"> 1) 胎児期および乳幼児期における精神保健 2) 学童期における精神保健 3) 思春期における精神保健 4) 青年期における精神保健 5) 成人期における精神保健 6) 老年期における精神保健 3 精神保健における個別課題への取り組み <ol style="list-style-type: none"> 1) 精神障害者対策 2) 老人性認知症疾患対策 3) アルコール関連問題対策 4) 薬物乱用防止対策 5) 思春期精神保健対策 6) 地域精神保健対策 7) ターミナルケアと精神保健 4 精神保健活動の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 家庭における精神保健 2) 学校における精神保健 3) 職場における精神保健 4) 地域における精神保健

目標	内容
	<ul style="list-style-type: none"> 5 地域精神保健と地域保健 <ul style="list-style-type: none"> 1) 地域精神保健施策の概要 2) 地域保健施策の概要 3) 関係法規 4) 関連施策 6 諸外国における精神保健